



消防千葉

2022 No.588 令和4年6・7月号

目次

巻頭言(旭市消防本部消防長)	2
令和4年度定時理事会・定時評議員会・臨時理事会	3
令和4年役員・評議員名簿	4
令和4年度千葉県少年婦人防火委員会・婦人防火クラブ連絡協議会	5
令和4年度消防(局)長・団長名簿	6
第47回消防救助技術千葉県大会	7・8
わが町の消防団(船橋市消防団・成田市消防団)	9・10
東西南北	11～13
日々の動き	14



袖ヶ浦市消防団規律訓練

巻 頭 言

市民の安全・安心な街づくりを目指して

旭市消防本部 消防長 伊東 秀貴



旭市は、千葉県の北東部に位置し、千葉市から50km圏、また都心から80km圏にあります。南側は美しい弓状の九十九里浜に面し、サーフィンや魚釣り、夏は海水浴と海のレジャーに最適な場所です。また北側は、干潟八万石といわれる房総半島屈指の穀倉地帯と、なだらかな丘陵地帯である北総台地が広がっています。稲作は勿論のこと、飯岡の貴味メロン・いちご・梨などの果物や露地野菜、畜産などが盛んな農業（農業算出額県内1位）をはじめ、飯岡漁港を中心とする水産業も盛んで、夏の岩ガキなどおいしい物がたくさんあります。

保健・福祉・医療面に於いては、千葉県北東部地域唯一の救命救急センターを有する独立行政法人総合病院国保旭中央病院があり、1次救急から3次救急までを受け入れて頂いている状況です。

またMC体制の基幹病院でもあるため、救急隊員の研修や連携訓練を実施し、顔の見える関係が構築されています。看護専門学校、特別養護老人ホーム、老人保健施設なども併設されているとともに、本年4月には隣接する区域に市との連携事業として、商業施設や旭中央病院などを核にしたエリア、生涯活躍のまち「みらいあさひ」がオープンし、まさに地域の拠点となっています。

旭市消防本部は、平成17年7月1日に旧旭市、海上郡海上町・飯岡町、香取郡干潟町が合併して新市が誕生した際、組合消防から市単独消防へ移行しました。1本部、1消防署3分署で構成され3部体制です。

合併後の一大事件としては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災です。当市では津波による人的被害が発生。14名の尊い人命が奪われ、現在も2名の方が行方不明のままです。飯岡分署においても1m近く浸水し使用不能となり、他の消防施設も液状化・地盤沈下等で損傷し、市全体で甚大な損害を被りました。

今後、防災拠点施設としても機能するよう地震に対し十分な剛性及び耐力を確保した海上・飯岡統合消防分署庁舎を建設するなど完全復興に向かって計画が進んでいるところです。

現在、新型コロナウイルス感染拡大で制限があるなかですが、大規模災害や事故に的確に対応するため、多傷病事故対策訓練等を実施し、消防力の維持・向上を図っているところです。

これからも旭市消防本部では、東日本大震災により得た教訓をもとに、発生が危惧されている首都直下地震や南海トラフ地震等の巨大地震、台風や集中豪雨等の自然災害に迅速・的確に対応できるよう出動体制と災害対応力の強化、消防防災体制の充実強化を図ってまいります。

令和4年度(公財)千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会・臨時理事会の開催

(公財) 千葉県消防協会の令和3年度事業報告・収支決算等を議決。
臨時理事会において、石橋毅会長が協会会長に再任される。

令和4年5月25日、令和4年度(公財)千葉県消防協会の定時理事会が千葉市内で開催されました。

午後2時、石橋会長のあいさつに始まり令和3年度事業報告及び収支決算の承認評議員会の開催の決議など3議案が原案どおり決議されました。

6月28日午前10時30分から定時評議員会が千葉市内で開かれ、石橋 毅会長の挨拶の後、令和3年度事業報告及び収支決算の承認、役員の任期満了等に伴う評議員、支部長理事、監事の選任など6議案について審議が行われ、全議案について原案どおり決議されました。

この役員選任を受け、午後からの正副会長会議の開催、午後2時からの新理事・新監事による臨時理事会が開催され、協会の会長(代表理事)には、石橋毅会長が再任されました。副会長などの役員の選定、顧問の推薦などが決議されました。

このたび、選定された(公財)千葉県消防協会の新役員及び推薦された新顧問等は次のとおりです。



定時評議員会



新会長・副会長

令和4年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿

令和4年6月28日現在

職 名		氏 名	備 考	
役 員	会 長	石橋 毅	(公財)千葉県消防協会	
	副 会 長	白井 一広	消防長会 (千葉市消防局長)	
		芝岸 弘	海匝支部長 (銚子市消防団長)	
		安達 博	東葛飾支部長 (市川市消防団長)	
		吉野 隆志	安房支部長 (館山市消防団長)	
		池田 博	千葉支部長 (習志野市消防団長)	
		河上 茂	(公財)千葉県消防協会	
	理 事	中村 教雄	印旛支部長 (白井市消防団長)	
		遠藤 栄治	香取支部長 (神崎町消防団長)	
		古川 克俊	山武支部長 (九十九里町消防団長)	
		田邊 茂	長生支部長 (長生郡市広域市町村圏組合消防団長)	
		齋藤 信一	夷隅支部長 (大多喜町消防団長)	
		景山 幸雄	君津支部長 (袖ヶ浦市消防団長)	
		鈴木 孝義	消防長会 (栄町消防本部消防長)	
		榎本 弘	消防長会 (君津市消防本部消防長)	
		室田 泰彦	千葉県防災危機管理部消防課長	
		小平 泰造	千葉県消防学校長	
		専務理事	鈴木 一郎	(公財)千葉県消防協会
		常務理事	山口 朝彦	(公財)千葉県消防協会
		監 事	小嶋 功	東葛飾支部 (松戸市消防団長)
岩瀬 隆			香取支部 (東庄町消防団長)	
角田 泰紀	消防長会 (浦安市消防本部消防長)			
草薙 信久	公認会計士			
評 議 員	千 葉		大澤 浩一	八千代市消防本部消防長
		横須賀隆行	市原市消防団長	
	東 葛 飾	澤本 保敏	船橋市消防局消防長	
		鈴木 哲	柏市消防団長	
	印 旛	齊藤 信行	四街道市消防本部消防長	
		秋葉 政則	富里市消防団長	
	香 取	猿田 繁	香取広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		工藤 和明	香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長	
	海 匝	土屋 修	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部消防長	
		加瀬 一雄	旭市消防団長	
	山 武	内山 真司	山武郡市広域行政組合消防本部消防長	
		萩原 貴男	芝山町消防団長	
	長 生	金井 浩司	長生郡市広域市町村圏組合消防本部消防長	
		関野 富男	長生郡市広域市町村圏組合消防副団長	
	夷 隅	緑川 政洋	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		井上 峰男	御宿町消防団長	
	安 房	根本 弘	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		木村 庸一	南房総市消防団長	
	君 津	高岡 禎暢	木更津市消防本部消防長	
		細野 暢	木更津市消防団長	



新たに就任した (公財) 千葉県消防協会の顧問

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 中村 由明 (前副会長：前千葉市消防局長) | 鈴木 格 (前副会長：前旭市消防団長) |
| 荘司 正博 (前副会長：前いすみ市消防団長) | 長谷川秀一 (前 理 事：前長生郡広域市町村圏組合消防団長) |
| 地曳 貞夫 (前 理 事：前木更津市消防団長) | 大須賀利明 (前 理 事：前栄町消防本部消防長) |
| 吉田喜一郎 (元 監 事：前我孫子市消防団長) | |

令和4年度千葉県少年婦人防火委員会及び 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年婦人防火委員会(会長 石橋 毅)は、令和4年5月27日、千葉市内において開催され令和3年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和4年度の事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

また、千葉県婦人防火クラブ連絡協議会(会長 竹内久子)は、令和4年5月20日、千葉市内において協議会を開催し、令和3年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和4年度の事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

令和4年度千葉県少年婦人防火委員会及び婦人防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)婦人防火研修会	令和4年9月7日 共催 ・ 日本防火・防災協会 ・ 少年婦人防火委員会 ・ 婦人防火クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 ・ 住宅防火対策 ・ 優良婦人防火クラブの事例発表 ・ 講演による防災知識・技術等の学習 各市町村婦人(女性)防火クラブ員の参加
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発	令和4年4月 ～令和5年3月	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため小・中学生から防火・防災ポスターを募集し、「防火・防災ポスター展」を千葉県と共催して開催するとともに、秋の火災予防運動期間中に全国火災予防運動ポスター(県・消防(局)本部・消防協会との連名)を印刷・配布する。
(2)千葉県婦人防火クラブ連絡協議会への助成等	令和4年4月 ～令和5年3月		・ 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会の活動経費の一部を助成する。
3. 諸事業への参加協力 (1)関東ブロック会議	令和4年	群馬県	関東ブロック間での相互交流・研修・情報交換を行う「令和4年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」が群馬県で開催される。 会長・副会長の参加
(2)諸事業への参加協力	令和4年10月27日 令和4年10月28日 令和5年1月26日	東京都 東京都 東京都	「女性防火クラブ全国集会」 役員参加 「第22回応急手当普及啓発推進会議」 役員参加 「全国婦人防火連合会総会」 役員参加
4. 地区活動	令和4年4月 ～令和5年3月	市町村消防本部	春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員及び消防関係者と密接な連帯のもとに、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。
5. 諸会議	令和4年5月20日 令和4年5月27日	千葉市 ポートプラザちば	千葉県婦人防火クラブ連絡協議会 千葉県少年婦人防火委員会
6. 防火大会及び表彰	令和5年3月24日 共催 ・ 千葉県 ・ 千葉県消防協会 ・ 少年婦人防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年婦人防火委員会共催による「第73回千葉県消防大会」において「第37回千葉県少年婦人防火大会」を開催し幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブの優良3団体へ千葉県少年婦人防火委員長表彰を行う。

令和4年度 消防(局)長 令和4年6月28日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	白井 一広	流山市消防本部	須藤 恭成
市川市消防局	本住 敏	市原市消防局	佐藤 伸一
銚子市消防本部	土屋 心一	八千代市消防本部	大澤 浩一
船橋市消防局	澤本 保敏	山武郡市広域行政組合消防本部	内山 真司
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	根本 弘	旭市消防本部	伊東 秀貴
木更津市消防本部	高岡 禎暢	君津市消防本部	榎本 弘
香取広域市町村圏事務組合消防本部	猿田 繁	鎌ヶ谷市消防本部	松本 禎久
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	金井 浩司	富津市消防本部	牧野 安浩
野田市消防本部	菅野 透	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	緑川 政洋
松戸市消防局	山崎 武	四街道市消防本部	齊藤 信行
習志野市消防本部	廣瀬 義嗣	浦安市消防本部	角田 泰紀
柏市消防局	相田 幹夫	印西地区消防組合消防本部	豊田 徳之
我孫子市消防本部	石井 雅也	袖ヶ浦市消防本部	苅米 幹隆
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	須藤 和義	富里市消防本部	山室 俊夫
成田市消防本部	青野 穰	栄町消防本部	鈴木 孝義
匝瑺市横芝光町消防組合消防本部	土屋 修		

令和4年度 消防団長 令和4年6月28日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	佐藤 薫	海匝支部	銚 子 市	芝岸 弘
	習 志 野 市	池田 博		匝 瑺 市	秋山 忠史
	市 原 市	横須賀隆行		旭 市	加瀬 一雄
	八 千 代 市	新谷 等		東 金 市	橋本 吉保
東葛飾支部	市 川 市	安達 博	山武支部	山 武 市	山本 稔
	船 橋 市	鎌倉 博光		大 網 白 里 市	中野 修
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	古川 克俊
	野 田 市	逆井 健一		芝 山 町	萩原 貴男
	柏 市	鈴木 哲		横 芝 光 町	川島 光男
	流 山 市	小倉 邦裕		長生支部	長生郡市広域市町村圏組合
	我 孫 子 市	鈴木 誠	夷隅支部	勝 浦 市	黒川 民雄
	鎌 ケ 谷 市	川上 英明		い す み 市	露崎 信夫
浦 安 市	大川 三敏	大 多 喜 町		齋藤 信一	
成 田 市	藤崎 和彦	御 宿 町		井上 峰男	
印旛支部	佐 倉 市	齋藤 達弥	安房支部	館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	河田 政実		鴨 川 市	川崎 浩之
	八 街 市	成岡 利明		南 房 総 市	木村 庸一
	印 西 市	宮本 浩		鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄	君津支部	木 更 津 市	細野 暢
	富 里 市	秋葉 政則		君 津 市	小原 幸春
	酒 々 井 町	関根 勇夫		富 津 市	澤田 正弘
	栄 町	根本 貴博		袖 ケ 浦 市	景山 幸雄
香取支部	香 取 市	川口 善美			
	神 崎 町	遠藤 栄治			
	多 古 町	工藤 和明			
	東 庄 町	岩瀬 隆			

第47回消防救助技術千葉県大会

～ 千葉県消防長会 ～

令和4年6月1日（水）千葉県消防学校において、第47回消防救助技術千葉県大会を開催しました。

本大会には、県内30消防本部から181組521名の隊員が出場し、7種目（基礎訓練2種目・連携訓練5種目）において平素練磨した救助技術の成果を発表するとともに、大会を通じて、隊員相互の連帯意識の高揚を図りました。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、無観客での開催となりましたが、各隊員が日ごろの訓練成果を遺憾なく発揮し、各種目において熱戦が繰り広げられました。

各訓練の結果は下記のとおりで、以下の隊員が上位大会へ出場します。

開会式



☆ 隊員宣誓 ☆

匝瑳市横芝光町消防組合消防本部
消防士長 森 裕紀

基礎訓練

☆ はしご登はん訓練 ☆

垂直のはしごを15m登る訓練



山武郡市広域行政組合消防本部
田部 純護（県1位）
（全国大会出場）

☆ ロープブリッジ渡過訓練 ☆

展張した20mの水平ロープを往路はセイラーで復路はモンキーで渡る訓練



千葉市消防局
泉 達也（県1位）
（全国大会出場）

連携訓練

☆ ロープ応用登はん訓練 ☆

地上15mの到達地点まで器具を使わずロープのみで登る訓練



流山市消防本部
伊藤 竜太・小林 涼平（県1位）
（全国大会出場）

☆ ほふく救出訓練 ☆

煙道を検索して要救助者を救出する訓練



成田市消防本部
山口 惇一・中村 仁・大橋 真樹（県1位）
（全国大会出場）



☆ 引揚救助訓練 ☆

塔下にいる要救助者を搭上まで救出する訓練

(関東地区指導会出場4チーム)

- ←成田市消防本部 (県1位)
安藤 達朗・久保木慎也・川嶋 容助
椿 拓真・矢橋 政彦
- ・千葉市消防局
大野 功泰・松井 一樹・菅 美和子
糸井 達也・永野 哲史
- ・山武郡市広域行政組合消防本部
林 航平・斉藤 正剛・瀧邊 俊希
麻生 和輝・大柴 悠人
- ・佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
土屋 清幸・森谷 佑介・青山 純士
川名 篤磨・中村 大佑



☆ ロープブリッジ救出訓練 ☆

展張した20mの水平ロープを渡り要救助者を救出する訓練

(関東地区指導会出場4チーム)

- ←松戸市消防局 (県1位)
藤山 光・矢ノ倉将志・山田 弘明
根岸 駿
- ・千葉市消防局
鏑本 賢男・宮川 成人・永塚 蘭斗
狩野 誠也
- ・千葉市消防局
石井 駿哉・中田 知明・吉田新之介
大野 錬
- ・銚子市消防本部
鎌形 成一・井ノ上 空・安部 凌
石井 雄大



☆ 障害突破訓練 ☆

5箇所の障害(高塀・はしご・渡過・降下・煙道)を突破する訓練

(関東地区指導会出場4チーム)

- ←成田市消防本部 (県1位)
櫻井 真吾・村松 博文・大森 脩登
布留川拓耶・菅澤 周太
- ・松戸市消防局
大柴 利樹・尾崎 徹・田中 翔太
中村 誠・松本 舟平
- ・山武郡市広域行政組合消防本部
土屋 伸博・鈴木 雅人・佐久間佳祐
平山 一哉・加瀬 海都
- ・千葉市消防局
林 直孝・鈴木 康介・秋山 弘貴
石橋 陸・伊藤 陽平

おわりに

来る7月15日(金)の関東地区指導会(東京都)及び8月26日(金)の全国大会(東京都)に、千葉県代表として出場される隊員のご活躍を期待しますとともに、皆様からのご声援をお願いいたします。

わが町の消防団 ① 船橋市消防団

船橋市は人口64万人を超える都市であります。古くから千葉の「商都」と呼ばれており百貨店やショッピングセンターなどの大型商業施設が立ち並び、日本最大級の規模を誇る京葉食品コンビナートを有するなど工業も盛んです。

また、新鮮食材を供給する首都圏の台所として重要な役割を担っており、農業では野菜類を中心に果樹や畜産など多彩な農業が営まれており、船橋沖は江戸時代に徳川家の御菜浦として魚や貝を献上していたほどの良好な漁場です。



その他、スポーツ活動を通じて活力のある近代的な都市を目指し「スポーツ健康都市宣言」を行っていますが、宣言都市にふさわしくバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」とラグビーチーム「クボタスピアーズ船橋・東京ベイ」のホームタウンとなっています。両チームは市と協定を結び、スポーツ以外でも市内でのイベントや火災

予防広報に参加するなど船橋を盛り上げてくれています。

そのような中、本市消防団は、鎌倉博光消防団長以下604名（令和4年4月1日現在）の消防団員で20分団59ケ班で構成され、消防ポンプ車14台小型動力ポンプ付積載車45台を保有し、昼夜を問わず災害に立ち向かっています。



近年は、大規模災害の発生が危惧されているため、我が消防団は消防訓練センターにて休日を返上し、資機材の取り扱いや放水訓練など、日々技術の向上を図っているところです。

また、住民に対する指導では、徹底した安全管理のもと、きめ細やかな指導により排水栓を使用した初期消火訓練を行っています。また保育園からの消防車両の写生会や小学校からの防火教室の依頼にも対応し、未来ある子どもたちとの交流を通して、地域防災の要としての役割を果たしています。



他にも、平成25年から普通救命講習を行っており、普及員資格を持つ女性団員が中心となり男性

団員の救命講習の指導を担当し、消防団全体で約90%が普通救命講習を修了しています。胸骨圧迫は、高度な装備がなくても自分の手さえあれば誰かを助けることができます。そのため、継続して訓練を行っています。

今後も、わが消防団は、自分たちの街は自分たちで守るという崇高な使命を果たすため、技術を磨き、誇りを胸に邁進してまいります。



わが町の消防団 ② 成田市消防団

成田市は、千葉県北部中央の北総台地に位置し、北は利根川に、西は印旛沼に接する面積約214平方キロメートル、人口は約13万人の都市です。古くから霊場として名高い成田山新勝寺や宗吾霊堂などの門前町として栄えてきた一方で、世界100都市以上とのアクセスがある日本の空の玄関「成田国際空港」を有しております。



成田市消防団は県下一の団員数を誇っており、全国的に減少する消防団員ですが成田市消防団は今年度10名程増加しております。令和4年5月1日現在で1456名、12分団95ヶ部を組織し、消防団装備は消防団器具庫94箇所消防ポンプ自動車20台、小型ポンプ付積載車74台を運用しております。

令和3年4月1日から、平日日中（午前7時から午後7時まで）に、仕事のため出動できない団員を補完するため、消防職、団員OBなどを対象とした機能別団員を導入いたしました。現在59名の機能別団員が在籍し、各地域の基本団員の補助的役割を担っております。

また、平成29年4月15日には女性の目線から防災活動に取り組むため、成田市消防団に女性部を発足しました。当初11名で活動を開始し、応急手当普及員を取得、普通救命講習や防災指導と共に入団促進PRを積極的に行ったことから、平成30年4月1日には国際医療福祉大学の学生が入団し、令和4年5月1日現在30名が各種活動に活躍しております。



年間の主な活動は5月の夏季訓練、6月の水防訓練（水防団員としても大活躍）10月の消防操法大会、12月の大規模災害初動対応訓練など、年間を通して訓練を行い災害対応力の向上を図り、市民の安全、安心を守るため日々活動しております。



また、出初式は全国的にみても遅い2月開催で「共に守ろう成田」のキャッチフレーズを胸に成田国際空港株式会社の航空用化学消防車、千葉市消防局消防隊の消防ヘリや成田高等学校附属小学校の児童が参加し、盛大な出初式が行われます。

今後も、団員一丸となって「市民が平和で安心して暮らせる国際都市、成田」を目指し日夜努力してまいります。

東 西 南 北

若手職員対象に教育訓練を実施

野田市消防本部

野田市消防本部では、大量退職による警防力低下を防ぐため、教育訓練育成チームを立ち上げ、令和3年11月19日（金）及び12月3日（金）の2日間、採用から3年目までの職員（総勢21名）を対象に警防訓練を実施しました。

訓練は、災害活動時に安全、確実な行動ができることを目的とし、2年目の職員は、安全管理を中心に座学を行い、3年目の職員は、警防技術の基礎を確認後、火災を想定した消火、救助活動訓練を実施しました。

今後も組織力の維持向上のため、継続した人材の育成を図っていきます。



千葉ジェッツオータムフェスで火災予防啓発を実施しました!!

船橋市消防局

令和3年11月13日（土）、12月4日（土）に船橋アリーナで開催された千葉ジェッツオータムフェスにおいて消防車との記念撮影や富樫選手とのコラボレーションによる住宅用火災警報器設置のチラシを配布する等火災予防啓発を行いました。

船橋市消防局では、火災の減少及び火災による被害の軽減を図るため、火災予防の啓発と広報活動について連携し、市民の防火意識の向上に寄与することを目的として株式会社千葉ジェッツふなばし様との相互連携・協力に関する個別協定を締結しています。

今後も株式会社千葉ジェッツふなばし様との協力を継続し、火災予防啓発に努めていきます。



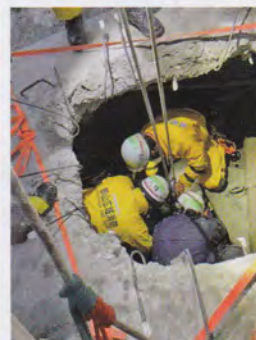
令和3年度国際消防救助隊連携訓練（千葉市会場）を実施

千葉市消防局

千葉市消防学校において、12月7日（火）、8日（水）、9日（木）の3日間、40消防本部40名の国際消防救助隊員が集結し、連携訓練を実施しました。

訓練は、医療班・構造評価専門家班の隊員を動員し、4つの実災害を想定して専門的な視点を含めた連携訓練を実施するとともに、国際消防救助隊員としての臨機応変かつ迅速な判断・連携を図り、参加隊員のより高度な知識・技術の向上を達成することができました。

今後も多種多様な災害に対応できるよう各種訓練を実施し、各消防本部及び関係機関と相互連携した救助活動能力の強化に努めてまいります。



「スマホでできます！消火器点検報告」の動画を公開

千葉県消防局

千葉市中央消防署では、消火器の点検報告をテーマとした動画を制作し、千葉市の公式YouTubeチャンネルに公開しました。

この動画は、消防法で義務付けられている消火器の点検報告制度について、総務省消防庁が制作したアプリと千葉市の電子申請サービスを活用することでスマートフォンのみで行えるようになったため、特に小規模の飲食店や共同住宅の関係者に対してその手順を周知し、消火器の適切な維持管理を推進することを目的としています。

今後も、火災予防の普及啓発のため、様々な媒体を活用し、情報を発信してまいります。



動画サムネイル



<https://www.youtube.com/watch?v=14ZOMFm7T8I>

QRコード

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から感謝状を受領しました

千葉県消防局

令和3年12月14日(火)に、千葉県消防局は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長から感謝状を受領しました。

当局では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の千葉市会場である幕張メッセにおいて、会場警備を実施しました。オリンピック3競技とパラリンピック4競技が計27日間にわたり開催され、無事大会を終えることができました。

今後も千葉市の安全・安心を支えるため、職員一丸となって全力で取り組んでまいります。



贈呈の様子 熊野警備部長から中村局長へ



感謝状

「令和3年度 女性消防吏員活躍推進アドバイザー研修」を開催

八千代市消防本部

八千代市消防本部では、令和3年12月16日(木)に、高崎市等広域消防局職員であり総務省消防庁「女性消防吏員活躍推進アドバイザー」である樋口 千絵美様を講師にお招きし、本市消防職員及び近隣市消防職員の計90名を対象に「女性消防吏員が輝ける職場を目指して」をテーマに研修を開催しました。

研修では、講師の体験談を踏まえながら、女性、男性双方の考え方や捉え方の違い、その対応の方法について講演をいただき、女性消防職員が抱える悩みや今後迎えるライフイベントに対する助言やサポートの必要性について、職員間での共通認識を深めることができ、実りある研修となりました。

近年、本市消防本部では、女性消防職員を多く採用しており、今後は、女性消防職員のライフイベントに対応した勤務形態の拡充を検討するとともに、職場環境の整備を行っていきます。



東 西 南 北 各消防署の消防演習をYouTubeに投稿

千葉市消防局

千葉市消防局では、戦略的かつ積極的な広報事業を推進するため、各所属が「消防広報戦略プラン」を作成しその計画に沿って広報を展開しております。

市内各消防署において、消防広報のため例年一般公開をしている消防演習ですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各消防署とも非公開又は観覧人数の制限をしておきました。このような状況においても、多くの市民の方に向けて消防力をPRするため、それぞれが趣向を凝らした動画を作成しYouTubeへ投稿いたしました。なお、消防演習を実施しなかった中央消防署は火災予防に関する動画を作成投稿しております。

これらは、6消防署それぞれの計画に基づいて実施されたものです。その他にも、火災原因調査や消防署見学の動画も作成しているので、ぜひご覧ください。千葉市消防局ホームページ動画一覧から見られます。

<https://www.city.chiba.jp/shobo/somu/somu/movie.html>



東 西 南 北 小湊鐵道「旧鶴舞発電所」にて文化財防火デー消防訓練を実施 ～コロナ禍だからこそ、連携力の更なる強化を！～

市原市消防局

市原市南総消防署は、市原市消防団南総支団との連携強化及び地元の文化財の愛護を目的に、第68回文化財防火デーに合わせ、令和4年1月27日（木）に国登録有形文化財小湊鐵道「旧鶴舞発電所」において消防職団員合同で消防訓練を実施しました。南総消防署のポンプ付工作車とタンク車、南総支団第5分団車両が参加し、旧発電所を包囲するように放水活動を行いました。

旧鶴舞発電所は、大正14年建築当初の佇まいを残し、トロッコ台車を引き込むレールが建物内部まで敷設されています。

開業当初は駅舎の電灯用の発電所として運用していましたが、沿線各町村から要請を受け周辺にも電力を供給し、昭和17年まで稼働していました。

今後も地域住民・企業、消防団及び消防署が一体となり、地元の様々な貴重な文化財を守り続け後世に残したいと思っております。



東 西 南 北 消防協力者に感謝状を贈呈

船橋市消防局

船橋市東消防署では、令和4年1月25日（火）に感謝状贈呈式を行いました。

当事案は、市内スポーツ施設にてトレーニング中に心肺停止状態に陥った男性に対し、その場に居合わせたスポーツ施設の利用者1人とスポーツ施設の職員2人が連携し、人工呼吸、胸骨圧迫及び自動体外式除細動器(AED)を使用して心肺蘇生を行い、到着した救急隊にその後の処置を引き継ぎ救命することができたものです。

迅速かつ適切な救命処置を行い、尊い人命を救った消防協力者3人に船橋市東消防署長から感謝状を贈呈しました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和4年7月・8月

7月30日 第58回千葉県消防操法大会

8月10日 第58回市町村消防長・消防団長会議

23日 令和4年度防火・防災ポスター表彰式



2022年度 全国統一防火標語
「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

令和4年 夏の交通安全運動

7月10日(日)から7月19日(火)

スローガン ～自転車も ルールを守る ドライバー～

<表紙の説明>

袖ヶ浦市消防団規律訓練

袖ヶ浦市消防団は、消防団員としてふさわしい機敏な行動、節度ある動作を身に付けるため毎年4月に規律訓練を実施しています。

訓練は千葉県消防学校の消防団特別教育（現地教育）を活用し、教官から指導いただいています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により多くの消防団行事が実施できていない状況の中、本訓練の実施は2年振りであり、消防団員の士気向上及び活動への意識向上を図ることができました。

